可燃ごみ処理に関する住民アンケート調査票

アンケートを通じて、身近なごみ行政について 皆様の声をお届けください。

奥出雲町にお住まいの皆様におかれましては、日ごろからごみの分別や排出抑制などにご 理解、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、奥出雲町にある可燃ごみ焼却場につきましては、施設の稼働開始から40年が経過 し施設の老朽化が著しく、早急の対策が迫られています。また、雲南市、飯南町においては 古くから雲南市・飯南町事務組合という地方公共団体をつくり、共同でごみ処理を行ってい ますが、同様に施設の老朽化による対策が必要となっています。

このことから、これから先も安定的にごみ処理を行っていくため、雲南圏域として、雲南市・飯南町事務組合と奥出雲町といっしょに、この令和2 年 4 月から共同で調査研究を始めています。

検討の第一歩は「基本構想」づくりですが、現在3 市町がそれぞれ運転管理を行っている老朽化したごみ処理施設に代わる次期施設整備をはじめ、ごみ出し・分別方法のあり方、収集運搬の方法などについて、住民の皆様のご意見をお聞きしながら、最も重要なコンセプト(施設の基本的方針)を、協働で作り上げていく考えです。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、アンケートの主旨をご理解いただき、ご回 答いただきますようお願いいたします。

令和2年11月 奥出雲町

● アンケート調査の目的

可燃ごみの共同処理に関する分別の統一など、ごみ出しに関することや、共同でごみ処理するための処理施設の整備に関することのご意見、ご要望等を把握するために実施します。

● アンケート対象者の抽出方法・個人情報の取り扱い

本アンケート調査は無作為に抽出した住民の方を対象としており、無記名方式による回答をお願いしています。回答はすべて統計的に処理し、個々の調査票を公表することはありません。

● 回収方法・回答期限

ご記入いただいたアンケート調査票は、**お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らず**に令和2年11月23日(月)までに郵便ポストへ投函してください。

● 記入にあたってのお願い

- 1 アンケートは、**できるだけ宛名のご本人様が記入**してください。ただし、ご本人が回答する ことができない場合には、ご家族などの方が記入して頂いてもかまいません。
- 2 回答は、原則として選択方式です。アンケート調査票において、あてはまる**選択肢の番号ひとつをOで囲んで下さい。**ただし、複数の選択肢にOをするよう指示がある場合はそれに従ってください。「その他」を選択するときは、できるだけ具体的に記入してください。

あなた本人のことについてお聞きします。

年齢	居住地区	世帯人数	居住年数
① 20歳代	① 仁多地域	① 1人	① 1年未満
② 30歳代	② 横田地域	② 2人	② 1~4年
③ 40歳代		③ 3人	③ 5~9年
④ 50歳代		④ 4人	④ 10~19年
⑤ 60歳代		⑤ 5人	⑤ 20~29年
⑥ 70歳代以上		⑥ 6 人以上	⑥ 30年以上

ごみの分別についてお聞きします。

- ■問1 容器包装プラスチック類を分別することについてお聞きします。 あなたのお考えに最も近いもの1つに○をつけてください。
 - ① 分別の手間や収集経費に関係なく、リサイクルを優先して取り組むべきである。
 - ② リサイクルを推進することは必要であるが、処理経費も考慮すべきである。
 - ③ 高齢化社会に配慮し、わかりやすい品目等に限定して取り組むべきである。
 - ④ その他 (

ごみ処理施設のイメージについてお聞きします。

- ■問2 あなたは、ごみ処理施設に対して、どのようなイメージをお持ちですか? あてはまるものすべてに○をつけてください。
 - ① まちをきれいに保つために、必要不可欠な施設
 - ② ごみのリサイクルなど、循環型社会に役立つ施設
 - ③ ごみ問題をはじめ、環境について学べる施設
 - ④ 環境によくないものを出している施設
 - ⑤ たくさんの税金を使っている施設
 - ⑥ その他()

新しいごみ処理施設に求める機能についてお聞きします。

- ■問3 新しいごみ処理施設を整備する場合、どのような機能を求めますか? あなたの考えに最も近いもの**すべてに**○をつけてください。
 - ① ごみの資源化、エネルギーの有効利用ができる施設
 - ② 環境に配慮した施設(排ガス、悪臭、騒音、振動等、高度な公害防止対策)
 - ③ 周辺環境に調和した施設(敷地内の緑化、景観に配慮したデザイン等)
 - ④ 少ない経費で整備、運営できる施設
 - ⑤ ごみの持ち込みがしやすい便利な施設
 - ⑥ 災害時において避難場所等として利用できる施設
 - ⑦ 環境学習や体験学習ができる施設
 - ⑧ 住民の憩いの場やプール・入浴施設等を併設した施設
 - 9 その他()

ごみ処理施設の建設場所についてお聞きします。

- ■問4 新しいごみ処理施設はどのような場所に建設すべきとお考えですか? あなたの考えに最も近いもの1つにOをつけてください。
 - ① 市街地に近く、ごみの持込が容易で、かつごみの収集運搬を効率的に行うことができる場所
 - ② 建設費や収集運搬経費が大きくなっても、市街地から離れた場所
 - ③ 災害時において、被害が出にくい場所
 - ④ 災害時の避難所等として利用しやすい場所
 - ⑤ 安定したごみ処理のため、広い敷地が確保でき、余裕ある施設配置や事業運営が可能となる場所
 - ⑥ その他(
- ■問5 新しいごみ処理施設の「環境への配慮(環境保全性)」は、どのレベルを望みますか? あなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください。
 - ① 経費に関係なく、最高水準の環境保全性を有した施設を望む。
 - ② 経費にも配慮しつつ、ある程度の環境保全性を有した施設を望む。
 - ③ 法令で定められている基準が達成できる施設を望む。
 - ④ その他 ()

その他、	ごみ処理施設の整備につい	\てご意見がありまし	<i>」</i> たら御記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

なお、本アンケートの回収・集計作業については、株式会社東和テクノロジ―へ委託しています。

恐れ入りますが、本アンケート調査票を同封した返信用封筒に入れて、令和2年11月23日 (月)までに、**切手を貼らず**に郵便ポストにご投函ください。

(アンケート調査票・返信用封筒に、氏名・住所の記入は**不要**です。)

※本アンケート調査について、不明な点などがありましたら下記までお問い合わせください。

雲南市・飯南町事務組合 環境事業部 施設整備課

〒690-2701 雲南市掛合町掛合 1261-3

電話 0854-62-9550 FAX 0854-62-9551

E-mail shisetsu-kankyo@i-yume.ne.jp

担当者 小川、松島、渡邊